

「なぜなぜ分析」はもういらない！

不良ゼロへの具体的なアプローチ

今まで悩まされていた「慢性不良」を短期間で確実に「ゼロ」にできる新手法

日時 2026年1月15日(木)

10:00~17:00
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム / オンライン(ZOOM)

講師 大谷 みさお 氏
株式会社ロンド・アプリウェアサービス

受講料 49,500円(資料含む、消費税込)

受講効果

【1】97の不良の要因・51の対策・10のツールを伝授。これらの活用で不良ゼロにつながります。
 【2】「現物分析」→「データ分析」→「工程限定」→「原因限定」→「メカニズムの解明」→「根本対策」→「継続のための効率化」→「要素管理」の一連の解決手順をパッケージ化した10のツールを現場に展開することで、これまで原因不明で悩まされていた不良も撲滅できます。
 【3】改善活動の継続につながるモラルアップの施策により不良ゼロを持続できます。

プログラム

1. 不良ゼロの9原則

- ・原則 - 1: 不良は結果
- ・原則 - 2: 不良の要因は97
- ・原則 - 3: 対策は51
- ・原則 - 4: 10のツール
- ・原則 - 5: 要素別改善
- ・原則 - 6: データ分析
- ・原則 - 7: 発生工程を見つけ方
- ・原則 - 8: 現物・現場
- ・原則 - 9: 現象の連鎖
- ・「なぜなぜ分析」はもういらない
- ・不良ゼロへのアプローチ

2. 異物ゼロへのアプローチ

- ・異物は感性
- ・異物不良発生メカニズム
- ・1ステップ: 現物分析
- ・2ステップ: 工程限定
- ・3ステップ: 徹底清掃
- ・4ステップ: メカニズムの解明
- ・5ステップ: 異物対策
- ・6ステップ: 清掃基準書の作成
- ・7ステップ: 異物管理

3. ポカミスゼロへのアプローチ

- ・ポカミスは結果
- ・脳の機能
- ・集中力マネジメント
- ・ポカミスの20の要因と20の対策

- ・知らなかった対策: ポカミス教育、ポカミスの影響と損害、行動規範、NG/OKシート
- ・標準整備: ない標準をつくる、標準の7つの不備、教育訓練のしくみづくり
- ・うっかり対策: 記憶ミス対策、集中力マネジメント
- ・判断ミス対策

4. 原則整備へのアプローチ(ポイント)

- ・原理、原則
- ・原則の崩れが設備トラブルになる

5. キズゼロへのアプローチ(ポイント)

- ・キズの要因を明確にするデータのとり方
- ・要因別対策

6. モラルアップへのアプローチ

- ・モラルとは、モラルの実態、モラルアップの11原則
- ・モラルマネジメント: モラルアップ11つの施策
 - ①まず自分がやる
 - ②やる意味を教える
 - ③教育する
 - ④目標を与える
 - ⑤適時アドバイスする
 - ⑥成功させる
 - ⑦ほめる
 - ⑧公平に評価する
 - ⑨一緒に考える
 - ⑩ワークショップ(マンネリ化対策)
 - ⑪やらない人への対応

受講にあたり

開催決定後、受講票並びに請求書をメールで送付いたします。
 ※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
 申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ(<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>)または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
 振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

No.257031

